公益社団法人 日本天文学会　代議員総会議事録

日時：　2021 年 1 月 11 日（月）13 時 00 分～18 時 30 分

場所：　日本天文学会事務所（オンライン開催）

出席代議員：鈴木、深川、谷本、犬塚、野村、松下、坪井、土居、井岡、北山、横山、百瀬、大内、梅村、一本、河野、長田、須藤、本間、相川、奥村、大須賀、太田、浅井、大向、秋山、大朝、津村、吉田、藤沢、江草、生田、福江、赤堀、柏川、細川、今井、山崎（以上 38 名、委任状 4 名）

欠席代議員：榎戸、縣、鶴、郷田、米徳

柴田林賞・欧文研究選考委員長、阿部天体発見賞選考委員長、洞口日本天文遺産選考委員長、大石監事、田村副会長、馬場副会長、伊王野庶務理事、鹿野会計理事、早野会計理事、佐藤事務長、黒岩・田口谷事務長補佐が出席した。梅村会長、鈴木庶務理事は代議員を兼任している。

I.　確認事項など

議事に先立ち、出席代議員が 38 名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議　長：梅村雅之

署名人：梅村雅之

II.　議題

II-1.　公益社団法人日本天文学会 2021 年度事業計画の承認(鈴木、資料 3)

2021 年度(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)事業計画書が提示された。微修正を加えることとし、賛成多数で承認された。

II-2.　公益社団法人日本天文学会 2021 年度予算の承認(鹿野、資料 4)

2021 年度(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)予算案が提示され、賛成多数で承認された。

II-3.　2020 年度各賞受賞者の決定

林忠四郎賞・欧文研究報告論文賞(柴田、資料 5)

受賞候補者として本間希樹氏が推薦され、同氏の業績について説明がされた。授賞理由書の文言を修正することとし、賛成多数で承認された。

欧文研究報告論文賞(柴田、資料 5)

Hikage et al. (2019) が推薦され、論文内容についての説明がされた。授賞理由書の文言に修正を加えることとし、賛成多数で承認された。Kanagawa et al. (2016) が推薦された。論文内容についての説明がされたのち、賛成多数で承認された。

研究奨励賞(大内、資料 6)

研究奨励賞の候補者の説明があった。候補者 3 名の所属に偏りがある点ついて委員長より説明があった。また、今回の選考に至るまでのプロセス、受賞対象者の業績評価の方法についての意見があがった。指摘された点を委員会で再度審議し、受賞理由書を再提出することとし、6 月の代議員総会で改めて審議することとした。

天体発見賞/天体発見功労賞、天文功労賞(阿部)

天体発見賞･天体発見功労賞候補の推薦理由が説明され､賛成多数で承認された。また､天文功労賞（長期・短期）に関しては、推薦者の選考手続きに不備があったことが指摘されたため､天文学会で定められている手続きに従って委員会で再度審議することとし､6 月の代議員総会で改めて審議することとした。

日本天文遺産(洞口、資料 8)

日本天文遺産として 3 件が推薦され、推薦理由について説明されたのち、3 件とも賛成多数で承認された。

天文教育普及賞(土居、資料 9)

候補者 2 名が推薦され、推薦理由が説明されたのち、ともに賛成多数で承認された。

II-4. 会費納入期限の延期について(鹿野、資料 10)

正会員(学生)と有期雇用契約の職(いわゆるポスドク)に就く正会員に対する会費免除を 2021 年度も再度実施する可能性を検討していることが報告された。2021 年 3 月の時点で実施すると判断した場合には、理事会と代議員総会に諮ることとする。但し、それだと実施の有無に関わらず、会員側も事務所側も会費納入手続きに混乱が予想されるため、細則で規定されている会費の納入期限（「当該年度の 4 月末日まで」）を、2021 年度の特例として「5 月末日まで」に変更し、加えて正会員の学生に対する割引額適用期間も「5 月末日まで」に延長させることが提案された。賛成多数で承認された。

II-5. 年会費と年会参加費について(鹿野、資料 11)

正会員（一般）の年会費を 18,000 から 16,000 円、年会参加費を 3,000 円（講演時は免除）から 5,000 円（講演時も負担）、講演登録費を 3,000 円から 2,000 円に変更すること、および正会員（学生）を 10,000 円から 8,000 円、年会参加費を 3,000 円（講演時は免除）から 2,000 円（講演時も負担）、講演登録費を 3,000 円から 2,000 円に変更することが提案された。この改定案の趣旨は以下の通りである。

- 年会参加関連費(＝年会参加費＋講演登録費)を値上げする代わりに、年会費を値下げし、学会の全体収益を変えずに、年会事業収益を改善する。
- 「講演ありの場合、参加費は無料」のルールを廃止して、会場費等が掛かる通常開催の場合は、年会参加者全員から参加費をきちんと徴収することで、会場費等が不要な on-line 開催になった場合でも、参加費を無料にすることで、その経費変化を容易に年会参加者に還元できる。
- 正会員(学生)の年間出費が、年 1 回講演する際にも、年 2 回講演する際にも極力維持されるよう、年会参加費と講演登録費を設定する。

2021 年 3 月もしくは 9 月の会員全体集会にて報告して意見を聞いた上で､適宜修正し 2022 年度予算に反映する予定であることが確認された。賛成多数で承認された。

II-6. 学術会議に関する件について(梅村)

会員からパブリックコメントが 75 件(会員総数の 2%強)得られ、このうち日本天文学会が単独声明を発出することに対して過半数が賛成であったことが報告された。本代議員総会で「日本天文学会が単独声明を発出する」ことについての採決を行うことが会長より提案された。会員からのパブリックコメントの結果を受けて、可決数について、今一度過半数

でよいか 3 分の 2 以上とするのがよいかについて、検討頂きたいという提案が会長から行われた。これについて意見交換を行ったのち、反対もしくはどちらかと言えば反対という意見も少なからずあったことを勘案し、3 分の 2 以上とする考え方もあるのではないかとの意見が会長から述べられた。これに対して代議員より、安全保障の声明の際に行ったように採決で決めるのがよいのではないかとの提案があり，会長として可決数について採決することを決めた。採決の結果「可決の条件を 3 分の 2 以上」とすることが賛成多数で可決された。

続いて、「日本天文学会が単独声明を発出する」ことに対して採決を行い、賛成：19 票、反対：16 票、保留：1 票となった。動議としての取り扱いから、委任状は上記得票には含まれていない。賛成が 3 分の 2 に満たなかったため、本案は否決された。日本天文学会としては単独声明を出さないことに決定した。

III.　報告

III-1.　理事会(2020 年 12 月 26 日)の報告(鈴木)

2020 年 12 月 26 日に開催された理事会の報告がされた。

III-2.　次期理事・監事候補について(鈴木、資料 12)

次期理事・監事候補が提示された。6 月の代議員総会で最終承認していただく。

III-3.　次期各委員会の委員候補について(鈴木、資料 13)

次期委員の候補が提示され、理事会で承認されたことが報告された。

III-4.　天文教材委員会の終了について(鈴木、資料 14)

天文教材委員会は今年度で終了することが報告された。今後は新たに発生しうる教材作成の機会へ学会として対応し、天文教育委員会やインターネット天文学辞典委員会等、教育・普及関連の委員会の連携にて対応する方針が理事会で承認されたことが報告された。

III-5.　国内研修支援金の助成者(2021 年度助成対象)について(鈴木、資料 15)

国内研修支援金助成者が報告された。

III-6.　国内研修支援金選考委員会の内規の修正について(鈴木、資料 15)

国内研修委員会の内規の修正案が理事会で承認されたことが報告された。

III-7.　キャリア支援委員会の学生委員について(鈴木、資料 16)

キャリア支援委員会の学生委員 2 名を理事会で承認したことが報告された。

III-8.　日本学術会議 天文学・宇宙物理学分科会報告・IAU 報告(深川)

天文学・宇宙物理学分科会および IAU 分科会の活動報告があった。日本学術会議と天文学の関係についての説明があり、春季年会で特別セッションが開催されることが報告された。

［資料リスト］

資料 1 代議員総会出欠席表

資料 2 公益社団法人日本天文学会代議員総会議事録案

資料 3 公益社団法人日本天文学会 2021 年度(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)事業計画書

資料 4 公益社団法人日本天文学会 2021 年度(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)予算計画書

資料 5 2020 年度林忠四郎賞および欧文研究報告論文賞選考経過報告

資料 6 2020 年度日本天文学会研究奨励賞選考過程報告

資料 8 2020 年度(第 3 回)日本天文遺産選考経過報告書

資料 9 2020 年度(第 3 回)日本天文学会天文教育普及賞の選考経過報告書

資料 10 2021 年度会費の納入期限延期について

資料 11 年会費と年会参加費について

資料 12 次期理事、監事、委員

資料 13 2020 年度(2021 年 6 月)決算承認時−2022 年度(2023 年 6 月)決算承認時委員候補者リスト

資料 14 天文教材委員会の今期での終了について

資料 15 国内研修支援金について

資料 16 キャリア支援委員について

2021 年 1 月 11 日

議長・署名人： 梅 村 雅 之 印